

2010年9月6日

5号機原子炉格納容器スタビライザの耐震強化工事に関する質問

設備健全性、耐震安全性に関する小委員会
委員 黒田光太郎

1. シヤラグにストッパをつけたために、原子炉格納容器の壁面に垂直な力がかかるのではないかと格納容器が変形するのではないかと？
2. 地震等によりスタビライザと格納容器との相対的なズレが生じた時、ストッパに無理な力がかかり、ストッパがめくれ上がり、溶接部が破損することはないかと？あるいはストッパが下がろうとした時、ストッパのナイフエッジのくさび効果でマイルシヤラグを押し上げるのではないかと？
3. ストッパ先端に荷重が集中し、先端がへこみ、はりの支持機能を阻害することはないかと？ストッパとマイルシヤラグの接触によってはりを支えるという設計は妥当かと？
4. スタビライザのボルト接合部を溶接によって補強しているが、それによって強度を確保することはできるのか？また、ボルトをはずせなくなると、メンテナンスにおいて問題は生じないかと？